

記念だより

医療法人社団慈誠会
慈誠会記念病院
〒175-0045
東京都板橋区西台三丁目11-3
電話：(03) 5920-1801
FAX：(03) 5920-1805
URL：https://jiseikaikinen-hp.jp



病院長年頭のご挨拶

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

令和5年は、国外では戦争(ロシア・ウクライナ、ハマス・イスラエル紛争)が持続し、国内では新型コロナウイルス感染症が収束したとは言い難い状況が引き続き緊張を緩めることのできない一年でした。

慈誠会記念病院に目を移すと、円安・物価高・景気低迷、介護人材不足、在宅医療の浸透などにより経営に関しては厳しい一年でした。経営方針を見直すため、まず「年報」を創刊して各部門長に自部門の年間実績を顧みてもらい、企画・経営戦略会議を立ち上げ「慈誠会記念病院一中期経営計画書」を策定しました。「中期経営計画書」の柱の一つは介護医療院の開業でしたが、関係諸氏のご協力を得て急ピッチで準備を進めることができ、令和6年元旦より48床の介護医療院を内包する151床(許可病床161床)の複合型医療・介護施設に生まれ変わりました。今年私は年男であり、より良い記念病院・介護医療院を作るため労を惜しまず全力で取り組む所存です。

今年の干支は「甲辰(きのえたつ)」です。「甲」は生命や物事の始まりを意味し、「辰」は草木が伸長し、形が整い、活気があふれている様子を表します。したがって、「甲辰」である令和6年のイメージは、まさに再出発する本院が上昇し勢いを増しながらぐんぐんと成長をしていく姿に間違いありません。この干支のごとく今年が職員皆様一人一人にとっても天高く昇る竜のように飛躍できる強運の年になることを心より祈念申し上げます。

2024年1月 慈誠会記念病院 安藤 稔



理念

常に「慈愛」の心を持って、「誠実」に医療・看護・介護のサービス(奉仕)を行う

基本方針

- ①生命の尊厳、人権の尊重
- ②信頼と誇りを基盤にした診療
- ③穏やかで安心できる院内環境
- ④医療、介護、看護の継続的な質改善
- ⑤安定した経営基盤の構築

お問合せ先

電話番号：03-5920-1801
(代表) (相談室)

E-mail：shp_soudanshitsu@jiseikai-mem.jp
(入院介護相談用)

慈誠会記念病院 今年のトピックス

【開院宣言】令和6年1月から「介護医療院」(48床)をオープンしました。
当院は高齢者の「住まい」と「生活」を「医療」で支えます。

①慈誠会記念病院で培われた高齢者医療を24時間提供できます(病院内開設のメリット)

②広い居住空間(8.1㎡～14.7㎡)、管理栄養士の調理する健康食、広々とした展望浴場

③専従PT、OT、STによるリハビリ：最大4単位/日(80分/日)

④プライバシー、家族・地域交流の重視

⑤ターミナルケアから看取りまで終身入所可



● 嚥下体操のご紹介 ●

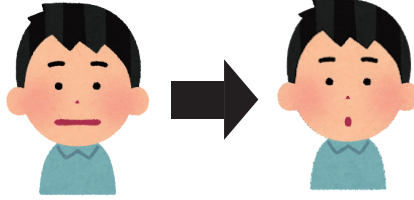
リハビリテーション科 言語聴覚士 平川雄大

「嚥下」とは食べ物を食べる時、口から食道を通り胃に食べ物を運ぶ一連の動作のことを言います。この嚥下には口周りから、舌、喉、首、呼吸のための筋肉など様々な器官が連携することによって行われています。ただ、「連携が上手くいかない」「どこかの筋肉が弱ってしまった」といった原因で本来食道に送られるはずの食べ物が気管に転がり込んでしまうことがあります。これを「誤嚥」といいます。この誤嚥を予防するために、今回は「嚥下体操」を紹介いたします。ぜひ皆さんもやってみてください。

①「深呼吸」
腹式呼吸を意識しゆっくりと鼻から吸い、口をすぼめて長く息を吐き出します。この時、おなかがかかり膨らむように吸い、へこむように吐くことを意識しましょう。



②「口の体操」
口角を大きく引いて『い』の口をします。そこから口を思いきりすぼめて『う』の口をします。これを3回繰り返します。



③「パタカラ体操」
「パタカラ」と一つ一つの音をしっかりと発音します。発音には舌や唇、顎などがうまく連携する必要がありその連携やそれぞれをしっかりと動かすための体操です。



【窒息や誤嚥リスクのある食べ物】

《サラサラした液体→飲み物、汁物など》

さらさらとした液体は喉に速いスピードで落ちていきます。そのため、感覚が悪い方や喉がスムーズにうごかない方に対してはむせの原因になることがあります。

《水分が少なく、バサバサした物→パン、カステラ、高野豆腐など》

唾液の分泌が少なくなった方には口の中でまとめることの難しい食べ物です。それと同時に、水分を含むとべたつく物もあり、喉に貼り付く危険性があります。

《口の中や喉に貼り付きやすい物→焼き海苔、わかめ、もなかの皮、ウエハース、餅など》

こういった食べ物は喉の壁などにくっつきやすく特に窒息のリスクが高い食べ物といえます。また、一見するとべたつきがないものでも貼り付きやすいものもあるため注意が必要です。

副院長のこぼれ話

現代社会はストレスの海と言っても過言ではなく、ストレスという「危機」の中を泳ぎぬく術を知らないと波間にかき消されてしまいます。いくら優秀な技能、技術、学識、名誉、肩書きがあってもストレスの海からは逃れられないし、何百冊の本を読破しても体得できません。水泳術を例えて「実際この海の水の中へ入って泳いで練習すること、経験して体得していくことによってしか上達しない」と言われています。自分の価値観や楽しみを、しっかり持っている人や、相手への思いやりを中心に仕事をしている人は職場においてトラブルを発生させたり他人にストレスを与えたりはしていません。むしろ信頼関係や努力を惜しまず、ストレスを抱えていても日常生活の「心構えと習慣」がしっかりできていてバランスの良い人間関係を築いています。人は長い生活習慣の中で自分なりの対処法やイメージがありますが「人は習慣を好む、なぜならば、それをつくったのは自分だからだ」という言葉があるようにストレスが多いと感じていたら日常生活を見直すことをしてみませんか。ストレスを自己成長のためのエネルギーと捉えていけば少しはストレスの海を泳ぎ切れるかもしれません。



副院長兼看護部長 高橋礼子

● 外来担当表 ●

診察時間 午前 9:00～12:30 午後 1:30～5:00

診療科	区分	月	火	水	木	金	土
一般内科 (腎・循・呼)	午前	難波研一 (内・循)	石田由依子	安藤 稔 (内・腎)	濱野慶朋 (内・腎) 真野健次 (呼)	難波研一 (内・循)	東郷久子 松野志歩 (隔週)
	午後	石田由依子	難波研一 (内・循)	安藤 稔 (内・腎)(~16:00)	濱野慶朋 (内・腎)	石田由依子	東郷久子 松野志歩 (隔週)

特別医療担当医表

認知症外来 もの忘れ外来	午前		下濱 俊 第2・3				
皮膚科 (~15:30)	午後	東京女子医大					
眼科 (14:30~)	午後					慶應大	
泌尿器科	午後			鈴木伸生 第1・3・5			

※受付は、診察時間終了の30分前で終了いたします。